防水形複層塗材Ｅ

透湿弾性タイル・Ｌ

水系

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

透湿弾性タイル・Ｌベース
NSK - 0306316
透湿弾性タイル・Ｌ模様
NSK - 0306317

ＪＩＳ　Ａ　６９０９
防水形複層塗材Ｅ
（透湿弾性タイル・Ｌベースに適用）

裏面 QR コード「JIS A 6909 組み合わせ」からご確認ください。

「透湿弾性タイル・Ｌ」は、
透湿性能を付与した防水形複層塗材です。

特　長

01 高弾性

高弾性により、低温時でも十分な伸び性能を発揮します。

02 透湿性能

透湿性能に優れており、膨れ・剥離を抑止します。
（透湿弾性タイル・Ｌベースに適用）

03 中性化抑止・塩害防止

中性化抑止に優れ、躯体の劣化を防ぎます。

用　途

防水形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材(防水形複層塗材Ｅ）による内外装の吹付けによる仕上げ工事に適用する。

適用下地

コンクリート・セメントモルタルとし、その他の下地に適用する場合は特記による。
※下地材により下地調整処理が必要になります。

●標準施工仕様

ゆずはだ状【ローラー】模様

工　程		材　料・調　合		施工用具・条件	塗回数	間隔時間（hr）	所要量
素地調整		ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下塗り		透湿弾性タイル専用プライマー	主　材：15 kg 無希釈	ウールローラー等	1	1以上	80～100㎡／15kg 0.15～0.19kg／㎡
主材塗り	基層塗り	透湿弾性タイル・Ｌベース	主　材：18 kg 清　水：0.3～1.0 L	多孔質ローラー	1	3以上	18～23㎡／18kg 0.8～1.0kg／㎡
主材塗り	模様塗り	透湿弾性タイル・Ｌベース	主　材：18 kg 清　水：0.3～1.0 L	多孔質ローラー	1	18以上	18～23㎡／18kg 0.8～1.0kg／㎡
上塗り		透湿弾性トップ	主　材：16kg 清　水：0.8～1.6L	ウールローラー等	2	工程内２以上	40～64㎡／16kg 0.25～0.40kg／㎡

凹凸状・凸部処理状模様

工　程		材　料・調　合		施工用具・条件	塗回数	間隔時間（hr）	所要量
素地調整		ゴミ、未硬化セメント粉末、粉塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下塗り		透湿弾性タイル専用プライマー	主　材：15 kg 無希釈	エアレススプレー等	1	1以上	80～100㎡／15kg 0.15～0.19kg／㎡
主材塗り	基層塗り	透湿弾性タイル・Ｌベース	主　材：18 kg 清　水：0.5～1.1 L	リシンガン 口径：5～6㎜ 吹圧：0.5～0.6 MPa	1	3以上	12～15㎡／18kg 1.2～1.5kg／㎡
主材塗り	模様塗り	透湿弾性タイル・Ｌ模様	主　材：18 kg 清　水：0～0.5 L	タイルガン 口径：6～8㎜ 吹圧：0.2～0.3 MPa	1	18以上 凸部処理1以内	22～25㎡／18kg 0.7～0.8kg／㎡
凸部処理		プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけて均一に押える。				18 以上	―
上塗り		透湿弾性トップ	主　材：16kg 清　水：0.8～1.6L	エアレススプレー等	2	工程内２以上	40～64㎡／16kg 0.25～0.40kg／㎡

（注）①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
②適合する上塗材（ＪＩＳ対応組み合わせ）につきましては、裏面QRコードからご確認ください。

防水形複層塗材E

水系

透湿弾性タイル・L

荷　姿

透湿弾性タイル・L ベース　　ＮＥＴ　18 kg／缶入

JIS A 6909
組み合わせ

注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び
標準施工仕様書をご確認ください。

菊水化学工業株式会社　本社 ☎ 052-300-2222(代)

ホームページ https://www.kikusui-chem.co.jp/

仙台 ☎ 022-706-5710　大阪 ☎ 06-7668-5320
東京 ☎ 03-3981-2500　福岡 ☎ 092-433-6262
名古屋 ☎ 0568-69-5200

●このパンフレットは2023年12月の情報により作製しております。
●このパンフレットの製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。